

令和2(2020)年度 AIITシニアスタートアッププログラム 自己点検・評価

NO	評価項目	評価(S、A、B、C)	根拠	該当ページ
1	理念・目的	S	高齢化先進都市である東京都の公立大学として人生100年時代のスタートアップのためのリカレント教育を提示する意義がある。	5~6
2	教育課程	A	本学の社会人リカレント教育研究を活かして多忙な方でも参加しやすい短期プログラムを大学院レベルで提供している。	19~36
3	学生の受入	B	新型コロナウィルス感染症の影響によりキャンパスが利用できない影響も考えられるが、令和2年度の応募者が減少している。	40
4	内部質保証	A	すべての授業について学生からアンケートを実施し、授業の改善を図っている。また、毎月の運営委員会にて進捗管理を行っているほか、全学の運営諮詢会議にて意見をいただいている。	9~14
5	中小企業活性化	A	起業、創業、事業継承の人材育成に資するプログラムを提供している。	17~18 34~35
6	地方活性化	A	地域課題解決型PBLを行っている。一昨年度の島しょ部(八丈島)、昨年度の多摩地区(檜原村)に続いて、東京都区部の地域課題を扱った。	17~18 34~35

«評価基準»スタートアップを目指すシニア層に対するプログラムとして適切であるか。

S: スタートアップを目指すシニア層に対するプログラムとして極めて適切であり、卓越している。

A: スタートアップを目指すシニア層に対するプログラムとして適切である。

B: スタートアップを目指すシニア層に対するプログラムとして概ね適切であるが一部軽度な課題があり、更なる努力が求められる。

C: スタートアップを目指すシニア層に対するプログラムとして重大な課題があり、抜本的な改善が求められる。